

平成28年度 コミュニティ交流会資料

会次第

- | | | |
|---|--|-------------|
| 1 | オリエンテーション
・開会のあいさつ
・資料説明

(各グループのテーブルへ移動) | 11:00～11:15 |
| 2 | グループ情報交換会（一部）
・自己紹介
・進行役、発表役の選出
・テーマの決定及び情報交換 | 11:20～12:00 |
| 3 | 昼食 | 12:00～13:00 |
| 4 | グループ情報交換会（二部）
・情報交換

(大会議室へ移動) | 13:00～13:55 |
| 5 | 事例等発表
・事例発表（各グループ毎）
・事例発表に対する意見交換 | 14:10～15:10 |
| 6 | 閉会 | 15:10 |

日 時 平成28年8月27日（土） 11:00～15:10
場 所 かごしま市民福祉プラザ

主 催 鹿児島市 地域振興課

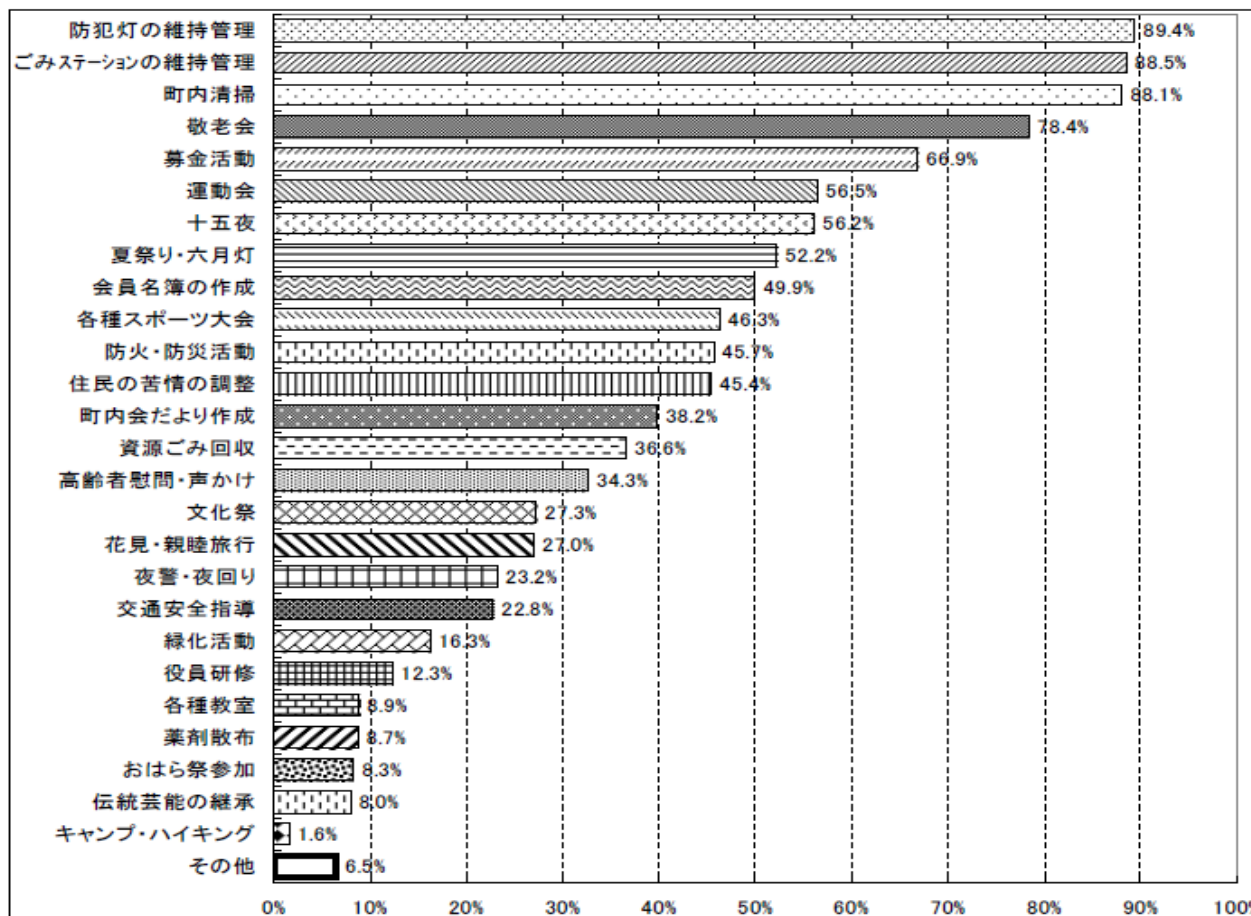
目 次

1. 町内会の活動状況	-----	1 ページ
2. 町内会の運営上の主な課題や悩み	-----	1 ページ
3. グループでの情報交換	-----	2 ページ
(1) 「進行役」及び「発表役」の役割		
(2) グループでの進め方		
(3) テーマの事例		
4. 昨年度の意見交換で出された取組事例	-----	3 ページ
(1) 町内会の組織・運営など		
(2) 町内会活動のあり方		
(3) 加入促進策		
5. メモ欄	-----	3～4 ページ

1. 町内会の活動状況 【平成24年度町内会実態調査から】

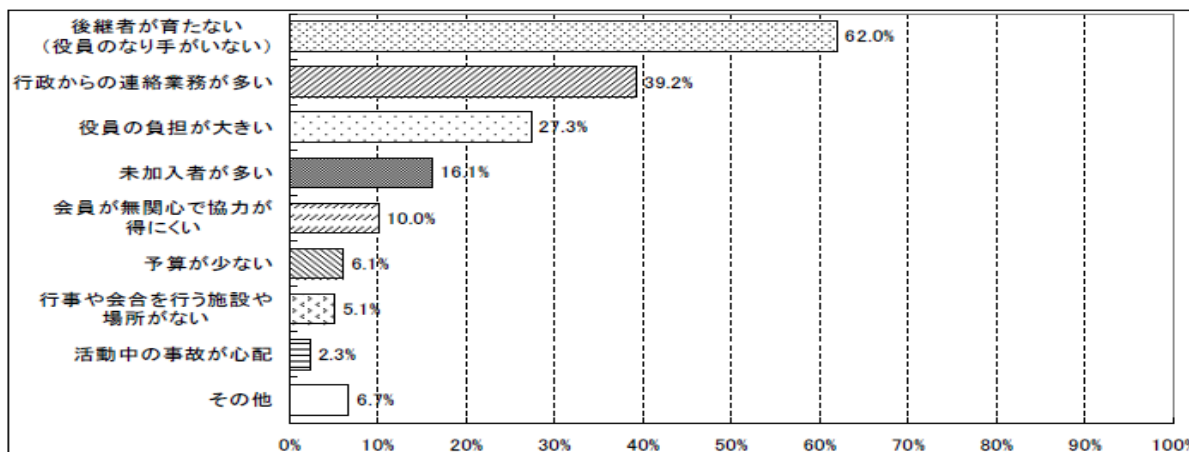
町内会の活動は、多岐にわたっており、いずれも地域に密着しています。

平成24年8月に市内の全町内会（801団体）を対象に実施した町内会実態調査によると、防犯灯の維持管理やごみステーションの維持管理、町内清掃といった生活環境に関するものや、敬老会や運動会、十五夜など住民同士の親睦交流に関するもの、募金活動などの福祉・慈善活動に関するものが多く行われていました。



2. 町内会の運営上の主な課題や悩み 【平成24年度町内会実態調査から】

町内会の運営上の悩みは、「後継者が育たない（役員のなり手がいない）」や、「行政からの連絡業務が多い」、「役員への負担が大きい」など、多くの町内会が何らかの悩みを抱えています。



3. グループでの情報交換

(1) 「進行役」及び「発表役」

- ・まずはじめに、グループの皆さんで「進行役」「発表役」を決めてください。
- ・「進行役」がグループの中心となって、テーマの決定や情報交換、意見等の集約などを行ってください。
- ・「発表役」の方は、話し合われたテーマと出された意見等を、14時5分からの事例発表の際に発表してください。

(2) グループでの進め方

- ・話し合うテーマを、下記(3)の例を参考に、2～3つ決めてください。
例示しているテーマ以外のものでも結構です。
- ・テーマに基づき、各町内会で取り組んだ事例や、課題解決の工夫などを13時40分頃を目安に情報交換を行っていただき、出された事例等をグループ内でまとめてください。
- ・そのまとめた内容を、14時5分からの事例発表の際にグループごとに7分以内で発表してもらうことになります。

(3) テーマの事例

皆さまから取り上げて欲しいテーマとして提出いただいた主なものや、これまでの交流会で取り上げられた主なものを例として掲載しましたので、参考にしてください。

① 町内会の組織・運営など

- ・町内会役員の選出方法や体制について
- ・町内会の高齢化問題について
- ・町内会の加入・退会について
- ・区や班編成の見直しの際の留意点等について
- ・町内会会費や会計方法について

② 町内会の活動のあり方など

- ・ごみステーションについて
- ・町内会活動の活性化方策について
- ・町内会の行事について

③ 加入促進策

- ・町内会の加入促進対策について
- ・アパート、マンション等の未加入者へのアプローチ
- ・単身世帯の町内会加入の取組について
- ・町内会からの脱会防止について

4. 昨年度の情報交換で出された主な取組事例

(1) 町内会の組織・運営など

- ・ 高齢者の見守りを隣の住人が行うようにしている。
- ・ 町内会名簿は会長が管理し、本人の同意があれば、職業を記入してもらっている。

(2) 町内会活動のあり方

- ・ 違反ごみについては明確に表示し、写真を撮って掲示している。
- ・ ごみステーションで、既定のごみ出し時間以外の立ち会いも行っている。

(3) 加入促進策

- ・ あいご会や民生委員と連携し、引っ越しがあれば会長と班長で訪問し加入のお願いをしている。
- ・ 加入率100%の町内会は、未加入世帯を戸別訪問し、「なぜ嫌なのか？」を聞き取り、解決していった。

[メモ]
